

平成25年 第7回真室川町教育委員会 会議録

平成25年8月20日(火)午後3時より、真室川町イベントハウス 遊楽館において平成25年第7回真室川町教育委員会を開催した。

1. 出席委員
委員長 土田 稔
委員 遠田 且子
委員 沓澤 力
委員 佐藤 奈津紀
教育長 竹田 嘉里
2. 事務局出席者
教育課長 八鍬 重一
総務管理・学校教育担当
課長補佐 佐藤 久和
生涯学習・スポーツ担当
課長補佐 櫻本 菊男
3. 会議案件
日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長事務報告について
日程第3 報告
日程第4 議案第31号
平成25年度教育予算補正案の原案について
日程第5 議案第32号
委員長職務代理者の選任について
日程第6 協議
(1) 平成24年度事務事業評価について
(2) その他
日程第7 その他
日程第8 閉会

4. 会議の経過

土田委員長 ただいまの出席は5名です。定足数に達しておりますので、これより平成25年第7回真室川町教育委員会を開催します。本日の案件は、日程第1から日程第8までとなっております。まず初めに、日程第1「前回会議録の承認について」を議題にいたします。これについて何か質問等ありますか。

一同 ありません。

土田委員長 なしということですので、前回会議録については承認されました。続きまして、日程第2「教育長事務報告について」を議題にいたします。事務局より説明願います。

佐藤補佐 (総務管理・学校教育担当の事務報告及び予定を一括で説明)

櫻本補佐 (生涯学習・スポーツ担当の事務報告及び予定を一括で説明)

土田委員長 質問等ございませんか。

- 同
土田委員長
教育課長
- ありません。
無いようですので、日程第2「教育長事務報告について」は以上とします。続いて日程第3「報告」に移ります。
5つございます。(以下箇条書き)
(火報による誤報事案。7月14日(日)未明に中央公民館、7月15日(月)未明に旧及位中学校体育館より発報。消防が駆け付けたこと、原因と再発防止措置について説明。)
(中央公民館の耐震工事の工期延長について、工法変更と完成期限の延長、施工費の増について説明。)
(ライオンズクラブより一輪車の寄付があったことについて説明。真小10台、あさひ小、北部小については各5台。)
(平成18年に発生した古河市交流での事故について経過と進捗状況を報告。)
(平成25年度全国自作視聴覚教材コンクールで、佐藤委員の「さっちゃんとかすもす」が社会教育部門で優秀賞を受賞。)
- 土田委員長
教育長
- 続いて教育長よりお願いします。
県の公立小中学校事務職員研究協議会長より、尾花沢市の学校事務職員の不祥事についてお詫びの手紙が届いております。
- 土田委員長
- 何か質問等ございますか。無ければ私の方から、火災報知器は経年劣化により誤作動等がある様ですが、現在点検等はどのように行っていますか。
- 教育課長
- 委託業者により年2回、夏と冬に実施しています。
- 土田委員長
- 他にございませんか。無いようですので、続いて日程第4議案第31号「平成25年度教育予算補正案の原案について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。
- 佐藤補佐
櫻本補佐
- (総務管理・学校教育担当の補正案件を資料に沿って一括で説明)
(生涯学習・スポーツ担当の補正案件を資料に沿って一括で説明)
- 土田委員長
- 質問等ありませんか。無いようですので採決に移ります。日程第4議案第31号「平成25年度教育予算補正案の原案について」を承認することに異議ありませんか。
- 同
土田委員長
- 無し。
無しとのことですので、日程第4議案第31号については承認されました。続いて日程第5議案第32号「委員長職務代理者の選任について」に移ります。事務局より説明願います。
- 教育課長
- 現在、遠田委員に職務代理者を務めてもらっていますが、この30日をもって任期が満了します。9月は緊急の案件がない限り教育委員会を開催しない予定ですので、10月1日付けをもって、継続・選任の形をいただきたいと思います。(法令根拠、町教育委員会規則等を説明)。

土田委員長
- 同
土田委員長
佐藤補佐
土田委員長
土田委員長
佐藤補佐
沓澤委員
佐藤補佐
沓澤委員
佐藤補佐
遠田委員
佐藤補佐
遠田委員
櫻本補佐

今、事務局より説明ありましたが異議ありませんか。
異議無し。
異議無しですので、日程第5議案第32号「委員長職務代理者の選任について」は、事務局の原案通り承認されました。遠田委員に引き続き職務代理者をお願いいたします。それでは、日程第6協議「(1)平成24年度事務事業評価について」に移ります。事務局より説明願います。
(事務事業評価の概要、委員選出の経緯、会議の経過について説明)
事前に評価後の資料が配布されています。議会報告、一般公表が予定されているという事ですが、質問等ございませんか。
初めに私からですが、事務事業評価は今年で何回目になりますか。
3回目です。
自己評価でランクC・Dとしているところが、委員の評価ではワンランクアップしていることは素晴らしいことだと思います。
「特色ある学校づくり推進事業」について、今後更に課題を明確にして取り組むべき事業であるとして、特色性を反映させた事業推進を展開していく必要があるとしています。担当では解決策について明確なビジョンがある様ですが、内容を教えてください。
今までの取り組みとして、伝承野菜の栽培や地域文化体験、各種教職員研修等を継続展開していますが、内容がマンネリ化しています。更に各校の工夫が必要なことから、各校の課題に沿った取り組みが必要です。以上のことから、ランクB、改善が必要としています。
「小体連開催事業」では、小体連の特色を生かした技術・体力向上と独自交流を検討する必要があるとしています。具体的な検討内容を教えてください。
小体連は日常学習の評価の場ではありますが、特にスキー大会に関して、当町はクロスカントリースキーの町ですが、先生方はその特殊性から指導に苦慮しており、また大会運営自体も経験不足が否めず、会場設営、スキー指導ともに、スキルが不足しています。先生方を対象とし、教育課職員を講師とした研修等が必要と感じており、ランクをBとしています。
「特色ある学校づくり推進事業」に関連して、評価を実施するにあたり各校より聞き取りは実施していますか。
補助金事業ですので実績報告書も提出され、確認を行っています。報告書には成果と課題も含まれており、現場も見ております。
「みてみてわたしの作品展事業」のランクがB、町民芸術祭との合同開催も検討するとありますが、スペースに問題はありますか。現在もだいぶ狭い印象があります。和室に展示できるものもあると思います。
今年度は耐震工事の影響でホワイエが使用できませんが、玄関ホール

も利用して、全館を用いて開催する予定です。和室の利用についても検討いたします。

遠田委員 「山形県 児童生徒版画作品展事業」のランクもBとなっています。継続が必要となっていますが、以前は中国との版画交流などが開催され、大人を巻き込んだ事業でした。現在は小中学生の取り組みで、事業が切れてしまっている印象があります。大人とまで繋がりがある事業展開は出来ませんか。

土田委員長 タイトルでは「児童生徒」となっていますが、大人も含めるといえることですか。

遠田委員 講習会は大人が対象となっているようです。そういう観点で版画に大人の関わりを含ませることが出来ないかどうかという質問です。

櫻本補佐 今年は指導者講習という事で、学校の先生を対象に「まざれや」で開催しています。参加人数が5名と少なかったこともあり、開催時期や対象者を再検討する必要がありランクをBとしています。

佐藤委員 私も北部小で指導することがあります。真室川町は版画の町でもあり、指導者への講習会では、参加者を募るという形ではなく、何か教職員の研修の際に、必修科目にするなどの工夫が必要と考えます。

櫻本補佐 先生方が集まれる日程に合わせるなど、講習を受けやすい環境をつくるなどの手立てを検討していきます。

佐藤委員 「山大エリアキャンパスもがみ事業」について、「さっちゃんコスモス」の制作も、地域の活性化を提言した学生からのアイデアで生まれたものであり、学生の感性を町で活かすという大変良い事業と思います。しかし、改善計画にも「参加する学生に左右されないよう」とありますが、毎年学生によって事業内容の質が左右されるようでは意味がなくなってしまうので、行政側でも学生に地域活性化等の課題を明確に打ち出す必要を感じます。

土田委員長 関連して、これは新庄最上広域の取り組みですが、8市町村の連携として、取り組み内容等の報告や意見交換を実施する場面はありますか。

教育長 その機会は開催されており、各教育長、各担当が出席して意見交換を実施しております。

櫻本補佐 佐藤委員のご意見について、他市町村では行政主導ではなく民間会社や各種団体が学生を受け入れるケースもあります。しかし、エリアキャンパス事業が、山大でのプレゼンを聞いた学生が市町村を選択して申し込むというスタイルのなか、真室川町ではPRにおいてある程度の事業内容を示しており、学生も目的意識を持って来ています。今後、更に事前のプレゼンで目的や課題を明確化し、学生を募集していきます。

土田委員長 「女性教育・男女共同参画社会推進事業」について、進展が見られず、第5次総合計画にも具体的記載がありません。進んでいる点としては、

教育委員会に2名、農業委員会に1名の女性が加入していることですが、行政側では進捗があるものの、町民意識の観点からはなかなか進捗が見えません。地域力フォーラムの開催による意見交換や、「人生いるどり」の上映などが行われている様ですが、もっとワークショップやディスカッションを開催するなど、事業のステップアップとPR活動の展開を検討していただきたいと思います。質問では無く要望と捉えてください。

櫻本補佐
遠田委員

了解いたしました。

「学校支援地域本部事業」について、事業がマンネリ化しているという事でランクがBとなっていますが、コーディネーターの人材としては、いろいろな発案が出来ること、学校はそれに期待して一緒に取り組む姿勢が必要と感じます。現在の様子を見るとコーディネーターがうまく発案出来ていなく、学校にも一緒に取り組んでいこうとする姿勢が感じられないように思います。外部評価委員の声を受けるのならば、それらの改善も含めて検討する必要を感じます。

櫻本補佐

コーディネーターは発案も行ってはいますが、なかなか進展しない状況で、実施内容もマンネリ化しているので、地域の教育力を活かした事業を取り入れるなど、改善に向けた策を講じていきます。

土田委員長

事務事業評価の結果については議会及び町民への報告、ホームページへのアップも予定されているということですが、他に質問等ございませんか。

- 同

無し。

土田委員長

無しという事ですが、日程第6協議「(1)平成24年度事務事業評価について」を承認することに異議ありませんか。

- 同

異議無し。

土田委員長

異議無しですので、日程第6協議の(1)は承認されました。引き続き日程第6協議「(2)その他」に移ります。事務局より何かありますか。

教育課長

事務局では用意しておりません。

土田委員長

それでは、日程第6協議の(2)を終了し、日程第7「その他」に移ります。事務局、委員のみなさまより何かありませんか。

教育課長

事務局ではありません。

- 同

ありません。

土田委員長

無いようですので、6月議会で可決された「真室川町子ども・子育て会議条例」における委員選出について、事務局が福祉課と教育課になると聞いておりますので、委員の選出状況を教えてください。また公募は何名入っていますか。

教育長

既に委員は決定しており、条例で委員は10名以内となっておりますが、3名は公募によるものです。

土田委員長

他に質問等ありませんか。

- 同

無し。

土田委員長

それでは日程第7協議「その他」を終了します。続いて日程第8「閉会」となります。以上をもちまして、平成25年第7回真室川町教育委員会を閉会いたします。次回の教育委員会は10月10日(木)、会場は中央公民館です。